

## 2014 後期 中1 多読クラス 保護者の方のご意見と回答

SEG 多読コース 古川昭夫

2014/10/26

アンケートにご協力ありがとうございました。保護者の皆さんから寄せられたご意見をできる限り原文のまま掲載させていただきました。なお、○は保護者の皆さんからのご報告・ご意見・ご質問・ご要望です。■は、SEGからの回答・コメントです。これからも、保護者の方からの疑問を解消し、また、ご要望を授業の改善にいかして、受講生の英語力をさらに着実にあげるクラス運営を目指していきますので、今後も、率直な意見をお寄せください。

Q1 お子様は英語授業の多読パートについて、どのようにお話をされていますか？	p.1
Q2 お子様は英語授業の Native パートについて、どのようにお話をされていますか？	p.8
Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった要因はなんでしょうか？	p.13
Q4 保護者の方のご質問・ご感想・ご要望・ご期待について	p.20

### Q1 お子様は多読クラスの多読パートについて、どのようにお話をされていますか？

○私に「単語の意味を知る必要ないから辞書はいらない」と言って心配させる。

■多読をする時に、いちいち日本語訳をする必要はないので、多読する時には辞書はいりません。一方、精読するときには辞書は必要です。それは生徒さんご本人も分かっているかと思います。

○篠崎先生のご指導がとても分かりやすく、毎回楽しみだそうです。Arnold Lobel の *Frog and Toad All Year* は大好きなシリーズで喜んで読んでいます。

■Frog and Toad のシリーズは、すべてを読んでいきます。

○だんだんと難しくなってきたので、頑張って自分で伸びていきたい！と申しております。

■C クラスは、2 学期になって、1 学期より本の長さもだいぶ長くなりました。ちょっとずつレベルを上げていきますが、それに応じて本も一層楽しくなってきますので、ぜひ、しっかり理解して伸びていってください。

○毎回たくさんの本を貸していただき、楽しく読んでいるようです。もう少し長めの本も読んでみたいと申しております。

■生徒さんの様子を見て、徐々に、長い本を渡していきますので、もう少し、お待ち下さい。

○本を読むことが好きなので、毎回、楽しみに通っています。

○読書が好きなので楽しく読んでいます。子供の興味に合った本を選んでいただけているようです。

○本を読んで、分からなかった単語を推測していくのが面白いと話しています。

■推測はあたる時も、外れるときもありますが、多くの文脈を通じて、だいたい当たるようになります。

○読み方を細かく教えてもらえる事、文法も学習でき、自分に合った本を選んでもらえる事がとても良く楽しい。

■お褒めの言葉ありがとうございます。担当の今井先生にも伝えさせていただきます。

○楽しい。「やらされている、やらなければならない」という感覚が無く、自ら進んで取り組んでいる。

○先生がすべての本の内容を把握されていて、本のことを色々教えて下さるところがとても良いと話しています。  
■お褒めの言葉ありがとうございます。担当の菅原先生にも伝えさせていただきます。

○たくさんの本を読み楽しんでいるようです。

○知らない単語が出てきても、先生が説明してくれるので、いやにならずに本を楽しめる。

○菅原先生が選んで下さる本が面白いので気に入ってるそうです。(ORT, Foundations Reading Library など)

○英語の物語を読む時間がある事はとても良いと言っています。

■授業中に、確実に読む時間がないと、なかなか、読書の習慣がつかないのです。

○辞書を使わず洋書を読むことに初めは戸惑っておりましたが、だいぶ慣れてきましたようです。覚えた英単語が増えていくことも楽しみの1つようです。

○面白いと話しています。

○楽しく読んでいるそうです。

○自分のペースで好みの本を読めるのが良いと言っています。

○楽しいと言っています。

○いろいろな文章(物語)を読むのが楽しくなっている様子。

○毎回違う本(続きだったり、別のシリーズだったり)を借りられるので楽しくて、次が待ち遠しいと言っています。

■それが「多読の醍醐味」です！

○夏期講習で平常授業と違う先生のクラスを受講した際、いきなり今までのレベルよりかなり低いレベルの本を読むように指示されて驚いてしまったようです。平常授業には満足しているようです。

■易しい本を徹底的に読ませて、英語力を伸ばそうというタイプの指導と、多少分からなくてもたくさん読ませて英語力を伸ばそうというタイプの指導を、人や時期によって使い分けているので、結果的に先生によって、やり方が違う様に見える場合がありますが、どちらのタイプの多読も必要なことなのです。とはいえ、本人が嫌がるものを「読まされる」と思うのであれば、逆効果になってしまいます。ですので、そのように感じる場合は遠慮無く、担当の先生に自分の気持ちを伝えてください。また、先生方にも生徒の気持ちをより考えて本を勧めるようさらに注意していきます。

○通常授業はレベルに合ったテキストをいただいているのですが、講習や振替授業では極端にレベルが下がってしまうのが不満なようです。

■講習や振替で、初めてのお子さんを担当する場合には、易しい本を渡すことを原則としています。というのは、難しい本を渡して、無理して読む方が学習上危険なためです。ですので、振替の際にはできるだけ、担当の先

生に事前に相談し、適切な本を余分に借りるようお願いいたします。講習で新しい先生の場合、2日目以降に、初日に勧められた「本は易しすぎたので、もう少し難しい本をお願いします」とお願いして下さい。ただ、初日に簡単な読解テストをやったりした場合、今まで読んでいた本が理解力より高いと判断される場合には、担当講師の方で、易しい本を勧めることがありますので、あらかじめご了解ください。

○「読んでいるうちに苦勞なく沢山読めるようになってきて楽しい」と言っております。

○細やかな気遣いをして下さる優しい先生と伺っています。

○いろいろなレベルの本が読めて、分かる単語も増えてきたとのこと。また、音読も上手になったと実感しているようです。

○解らない単語があっても集中して本が読める。

○元気があって楽しい。

○日本語でも読書が大好きなので、そのモチベーションで英語に触れ、集中して本を読める時間となっているようです。クラスの雰囲気がとても良く、学校の英語の授業と比べても楽しく、時々混ざる日本語も日本人の先生ならではの良さだと感じているようです。

■宮下先生は、基本、授業は英語でされる先生ですが、多読の時間には、日本語も使っていただいています。

○クラスが上がり、落ち着いて受講できるようになったと言っております。多読は少しずつ難しい本が読めるようになっていく事が楽しいそうです。

○お勧めの本の紹介がためになる（なじみの本があって興味深い）。

■中1では、(本人にとって) 易しめのオリジナルの本と、(本人にとって) やや難しめの有名古典を混ぜるようにしています。

○内容的に感想を書く事が難しい本がある（易しい本の場合）。

■そういう場合には、感想の代わりに、この単語の意味が分かったとかでOKです。

○楽しく参加できているようです。

○先生が本人のレベルに合う絵本を選んでくださるので、新しい発見があるということでした。また授業にテンポがあるので時間はすぐに経ってしまうとのことでした。

■担当の宮下先生にも伝えさせていただきます。

○英文を読むことに慣れてきたと思う。YL が少しずつ上がっているはずなのに春期講習の時より抵抗感がなくなっていて不思議と話しています。

■それが、多読で自然に英語力がつくという醍醐味です。

○いろいろな本をよむことができ嬉しい。

○いろいろな物語を読めて楽しいと話しています。

○レベルに合った本を薦めていただき、とても読みやすい。

○先生が自分に合ったレベルの本を選んでくれて、「自分のことを分かってくれているんだなあ。」と言っています。学校行事、その他で忙しい週は、家で読みたいのに1, 2冊しか読めず残念だとのこと。

■家だけでなく、電車の中や、ホームでの待ち時間、学校の休み時間にも読むようにすると、隙間時間を利用してたくさん本を読めます。

○先生に質問しやすく、アットホームな感じが楽しい。

○とても楽しい。仲良しもできて。

○集中して黙々と読んでいるそうです。分からない所は先生が優しく教えて下さるようで楽しく通っています。記録ノートが増えていたり、レベルが上がって行くことがうれしいようです。

■記録手帳に分からなかった単語や推測した単語を書いている場合には、できるだけ答えるようにしています。

○とにかく楽しいとのみ言っております。

■男子なので余りしゃべりませんが、授業中は、静かに、しかし、楽しそうに読んでいます。

○毎週楽しみに通わせていただいております。分かる単語が増えて、本を読むのがより楽しくなったそうです。

■分かる単語が増えると、ある程度長い本も読めるようになってきます。お嬢さんは、最近、2000語を超す本を安定的に読めるようになってきたので、ストーリーも複雑になり、多読がさらに楽しくなったみたいです。

○多読手帳の語数が増えていくことが励みになっている様だ。ただ、当初よりは語数に対するこだわりが少なくなっている様に見える。

■語数に関心があることは必要ですが、語数にこだわるより、内容を楽しむことにこだわる方が健全ですので、気にされなくてよいかと思えます。

○自分の力で読み進められるところに魅力を感じているようです。楽しくやりがいがあると話しています。

○いろいろな本が読めて楽しいと申しております。

○たくさん本が読むことができ、とても楽しいと話しております。

○英語だけでなく、世間話も先生がしてくれるので、それがとても興味深い。

■担当の大井先生は大学生で、歳が近いので、生徒さんに興味深い話が多いのでしょう。

○楽しく受講しているようです。

○レベルにあった本を楽しく読んでいるようです。

○楽しんでいるようです。

○自分に合った本を読むことができる。

○会話がない（反抗期の為かあまり話をしてくれません）ので、分かりかねますが、必ず行くので楽しんでいるのではないかと思います。

■ご息のご様子は、保護者会の際にお話させていただきます。

○自分のペースで本が読めて良いと言っています。

○楽しい。

○「新しいクラスがやっとまとまってきた」と9月4回目の授業が終わったあと、申ししておりました。先生が代わってしまったので、慣れるのに時間がかかったようです。

■2学期から、ABCの3レベル編成となり、それに伴い、担当の先生が代わる方が多数でした。適切なクラス分けをするためなのですが、生徒さんには負担を掛けて申し訳なく思っています。

○あまり話はしません。正直私も把握していませんが、宿題をきちんとこなし、たんと勉強しています。

○少しずつ文法がすっきりと頭の中で、整理されてきています。

○楽しく学んでいるようです。

○あまり多くを話さないのですが、楽しいと言っております。先生によってはたくさん本を持って帰るように言われることもあるらしく、時々大変だとこぼしています。

○いろいろな本が読めると言っています。

○少しずつ難しい本を読めるようになるのがいい。先生がすすめて下さる本がおもしろい。

○楽しいと話しています。講師の先生が本人の好きな種類の本を選んでくれるとうれしいと話しています。

○大変おもしろいと話しております。

○中学校の行事と重なって休むこともあり、続けられるか不安に思うこともある様です。でも、それなりに楽しく参加していると思います。

○本を読むことは以前より好きでした。大変楽しいと喜んで話してくれます。

○大学生の講師で親しみやすいようです。

○本を読むことが楽しいと話しています。日本語の本を読むことは、あまり好きではない様に思いますが、多読では絵本感覚なのか楽しく読み進めています。

■これで、日本語の本を読むのも好きになるといいですね。

○確認しながら進んでいくので分かりやすいと話をしていました。

○学校の授業と異なり、文章を暗記しないで、代わりに、多く読むのは、成果が見えにくいけれど新鮮です。

○一斉読みの際、皆声が小さいのでついつい自分も声が小さくなりがち。

■みんなで大声で一斉読みできるようにしたいですね。担当の先生が率先して大声で音読するようにするようにしたいと思います。

○あまり話さないのですが、講師の山口先生に学校のことや、運動会のことなど、たずねられた時はうれしそうに話していました。(同じ学校の先輩にあたる先生なので)

○楽しい。「1万語いった。5万語いった……8万語いった。」と達成感があるようです。クラスも楽しい様子。

○ORTはあまり好きではない。

■SEGには、ORT以外の本も多数あるので、遠慮無く担当の先生に伝えて下さい。

○先の展開が分かってしまう易い本はつまらない。YL0.6~0.8くらいの少し難しい本の方が、先の展開が分からなくて面白い、と話しております。

■それは、その通りなのですが、まだ、YL0.8程度の本は、ちょっと難しいのも現実ですので、しばらくは、易しい本の読書をお願いします。

○前より読めるようになった。

○色々な本が読めて楽しいし、先生がやさしいと言っています。

○自分のレベル、ペースで学ぶ事ができるので負担なくとても楽しい、と申しております。

○当初、クラスの騒々しさに驚いたようですが、先生方が対応下さり、今は落ちついて安心しているようです。ありがとうございます。

■中学生のクラスは、ちょっとしたきっかけで、騒がしくなりがちです。雰囲気が悪くならない範囲で、できる限り、静かにしてもらっていますが、先生一人では対処しきれない場合には、事務スタッフにも授業にはいつてもらい、生徒が騒がないようにしています。

○集中して聴けるのが良いとのこと。

○以前より授業内容がよく分かるようになってきたと申しております。

○生徒一人ひとりの発音の仕方やミスを細かく見てくれるのがいいと話しています。担任と副担任(チューター)が現在いるのでフォローしてもらえるのが助かるとのこと。

○小林先生が一人ひとりに合わせていろいろな本を選んでくれるので面白い。小さい子供でも喜びそうな教材が多いので、5歳の妹に持ち帰った本やCDを見せたり聞かせたりしています。

■妹さんも自然に英語ができるようになりそうですね。

○読んでいるレベルは今の自分に合っている(苦もなく読める為)が、読みたい本のレベルにどう近づけばよいか分からないようです。

■今のレベルの本をしっかりと読んでいけば、徐々にレベルを上げていけます。また、学校のテスト対策などで、単語をしっかりと覚えるようにして、単語を多読以外でも増やすようにすれば、レベルを上げるペースを少し速くすることができます。あせらず、今のレベルの本をたくさん読むのが結局は近道です。

○学校の授業の進度が非常に遅くて、習っていない文法事項がたくさんあるようですが、多読はなぜかとても楽しいようで、読んだ語数が増えていくことに、喜びを感じているようです。

○まだまだ授業についていけない部分が多いようですが、9月からの入塾なので、少しずつ慣れていけると良いなと思います。

○春期講習の時はすべての単語の意味を知らない状態であったため、分からな過ぎて楽しめないようでしたが、最近は絵を見ながら英語を聴くことで少し理解できるようになり、楽しくなってきたようです。

■良かったです。分かる語彙が増えてきたということだと思います。

○先生が明るくて面白いのでとても楽しい。また授業も明るい雰囲気が好き。英語の本を読むのも楽しいそうです。

○とにかく楽しいと申しております。多読に限らず、数学もSEGに通うのが楽しいようです。数学も授業が分かりやすいと話しています。1学期は少々のおんびりしてしまったので、2学期は上のクラスに行けるよう1学期よりは頑張っているとのこと。

○少しステップアップできていて楽しい。

○自分の好きな本が選べて毎回楽しみにしております。

○篠崎先生から教えていただいた本の読み方によって、絵を見ることで英文を理解する力が高まってきている、とのこと。

○最初は全く分からなかったが、7月すぎてから楽しくなってきた、とのことで、喜んでおります。篠崎先生はやさしくて好きなようです。

○楽しんでいる様子です。

○自分のペースで進められる。

○「とても楽しい」「自分に合う英語の学習法だ」と話しています。

■良かったです。

○時々、文法的に理解出来ずに帰って来た時こちらが説明して補っています。

○あっという間に時間が過ぎる様です。

## Q2 お子様は英語授業の Native パートについて、どのようにお話されていますか？

- Mark 先生にお世話になっておりますが、猫がお好きということで、我が家でも猫を飼っておりますので子供も嬉しかったそうです。Vince 先生にはアニマルトーキングのサイトを教えていただき、自宅で度々動画を観て楽しんでおります。
- 楽しくゲームをしたり、外国の先生と触れ合えて面白い！とのことでした。
- リラックスしてとても楽しんでいるようです。
- ゲーム感覚で学べたり、隣の子と仲良く会話ができ、楽しく英語を学んでいるようです。
- 「わかってると思う」と言うだけです。
- 先生のお話も面白く、楽しく学習しているようですが、クラスの方と打ち解けはじめ、少し悪のりしているのでは、と心配しています。
- ゲーム形式で楽しい授業を受けていると話しています。本当の英語に触れることで英語への親近感がどんどん増すようです。
- 英語のゲームが楽しい。
- とても楽しい上にためになる。苦なく勉強できる。
- ゲーム形式で楽しいと言っています。
- 自由で楽しい雰囲気の授業は学校帰りで疲れていても集中して受けることができるようです。
- 文法の使い方の説明が分かりやすい。
- 笑顔で話して下さるのが良いそうです。ゲームが面白いそうです。文法のプリントを解くのが難しいそうです。
- お友達と交流でき、とても楽しく参加しているようです。
- どのように表現したら良いのかと発言で緊張する事もあるようですが、コミュニケーションをとりながらの授業の中で学べる事が多く、楽しみながら取り組んでいるようです。リスニングの力もついてきた感じがすると言っております。
- 楽しく参加しているようです。
- 耳からいろいろな表現が入ってくるそうです。
- 和やかなクラスで、とても楽しいとのことでした。



- 面白いそうです。
- 普段なかなか **Native** の方と接する機会がないので、刺激となり授業を重ねる毎に「耳が慣れてきた」と感じている様子です。
- クラスをチームに分けてのゲームで盛り上がり、楽しいと言っています。
- 「英語での説明が、最初は心配だったけれど、言っていることがだんだん分かるようになってきたので楽しい」と言っております。
- Drew** 先生は、豪快で楽しく優しい先生と伺っております。
- 少し難しいと感じる時もあるようですが、何とかついていっているようです。
- 楽しんでます。進度もちょうどいいとのこと。
- 毎回、ゲーム等が楽しかったと言っています。
- 勉強になる、と言っています。
- テキストと **Nick** 先生の説明がとても解りやすい。
- 分かりやすいと話しています。夏休みに他の先生のクラスを受講して再確認したようです。
- Mark** 先生の **lesson** はいつもとても楽しく、しかしながら楽しいだけで終わらず、子どもの年齢に見合った興味・関心に沿ったゲーム等で教えて下さっているようです。同じ **Native** の先生でも息子にはとても気の合う先生のように安心しています。
- 新しい文法を **Native** の先生のジェスチャーなどで楽しく分かりやすく、理解することができる。
- ゲームが楽しい。
- 元気な先生の方が楽しい。
- いろいろと話せて楽しいと言っています。
- トランプカードなどを使用して（ゲーム感覚で）授業を進めてくださるときもあり、とても楽しいということです。クラスメートの方もよく発言をされているようで、男女一緒に学べるというのも本人にとっては新鮮だと思います。
- 男子校、女子校の生徒さんが多いので、男女自然に学べる機会があるのは、お互いに幻想を持たないので、良いことだと思っています。

- 通常授業、季節講習、と数人の Native の先生から教えてもらったが、先生によって落ち着いた感じ、明るい感じなどそれぞれ雰囲気が違うが、どの授業も充実感が味わえて楽しいそうです。
- ゲームが盛り上がり、にぎやかで楽しい。
- ゲームできるところが楽しいと話しています。
- とても分かりやすい。
- 積極的に話しかけることはできないが、ほとんど聞き取れるので楽しい。外国人に対する会話への恐怖が薄れた。ユニークでにぎやかなクラスメイトもいて楽しい、とのこと。
- 会話への恐怖感が無くなって良かったです。
- とにかく、楽しい、そうです。
- 多読パートより、Native Part が楽しい。と話しています。
- ゲームがあつたりと楽しいようです。
- 以前はゲームの時間だけが楽しかったようですが、今は授業が楽しいと言うように変化しました。
- 担当の Sequoia 先生は、とても明るくユーモラスで楽しく興味深く受講できると喜んでおります。
- Sequoia 先生の話がおもしろく、楽しみながら授業を受けているようだ。
- 楽しいと申しております。
- 時折、難しく感じることもあるそうですが、クラスの雰囲気がとても良く、分からない時もそれなりに英語で話すことが出来て、力がついているように思うようです。
- とても楽しく分かりやすい。
- 楽しく受講しているようですが、初めての文法項目を英語で理解するのは難しいようで、カタカナでメモをとり、私たちに（両親）確認することがあります。
- 文法用語の対応表を各クラスで配布させていただきます。
- 現在のクラスはとても静かであり楽しくないと話しています。
- もうすこし、ゲームなどがあると楽しい。
- 担当の先生にご意見を伝えさせていただきました。
- 少し苦手なようです。
- Sequoia 先生が明るくて分かり易い。

○ゲームなどまじえながらの授業で楽しんでいるようです。

○楽しいけど、よく分からない。

■どう分からないのか、今度の保護者会でお聞きして、担当の Native の先生にも伝えますし、又、何らかの対策を一緒に考えていきたいと思えます。

○面白くて楽しい Native 先生と、そうではない先生との差がある。先生で授業を選択したいが、行ける曜日とクラス（ランク）が限られているので選べない。

■先生によって、説明を丁寧に演習形式で行う先生と、ゲーム形式のアクティビティで演習をする先生があります。また、ゲームをすると盛り上がり過ぎてしまうクラスでは、ゲームはしない様になっています。ほぼ、全曜日にクラスを開講しておりますので、お子様にあったタイプの授業をする先生をお選びください。

○先生が話している内容が分からないことがあるけれど、楽しいと話しています。

○先生がおもしろい。

○楽しいと話しています。教室以外の場所（コンビニとか）で講師の先生と会った時にも挨拶をしたり、会話を（講師の先生が話しかけてくれたり）楽しめていることをいろいろ聞かせてくれます。

○分かり易く楽しいです。抵抗なくついて行けます。

○先生はとてもよいと言っています。

○先生によって個性の違いもあり、それを楽しんでいるようです。

○楽しい授業だと話していました。

○2歳の頃から、Native の英語教室に通っておりましたので、本人にとって Native の先生の授業は全く違和感なく、授業は楽しいと申しております。

○授業を楽しみ雰囲気してくれるので、時間が短く感じるようです。英語を身近に感じられる様子です。

○先生によって感想が異なるため一概には言えないが、全て英語での授業なので、日本語⇄英語 と置き換えて覚えるということなく、感覚で覚えることが出来るのが良い。

○文法の解説をくわしくして欲しい。

○Tim 先生はまず最初に「今日は〇〇をやります。」と言って始めてくれるので分かりやすい。

○Mark 先生はまあ良い、と申しております。

○学校より分かりにくい。

■それは残念です。具体的にどのあたりがわかりにくいのか、保護者会でお聞きしたく思います。また、そのご意見は、担当の Native の先生に伝えさせていただきます。

- 最初は先生の話の内容が全く分からなかったようですが、最近少し分かるようになったと言っています。
- 入室したばかりで、英語のみの授業はあまり理解できないが、理解出来る様に努力したいと申しております。
- 本人は“楽しい”と申しております。
- 楽しみながら使える英語を学べるのがとても役立つとのことでした。生徒がきちんと発音できるまでリピートしてくれるのがいいと言っています。
- 先生がジェスチャーや物を使って教えてくれるが楽しい。
- 学校進度より若干速いようです。又、先生の話していることが聞き取れない事があるようです。
- 授業前はとても不安でしたが、実際に授業を受けてみたら、とても楽しかったと話しており、安心しました。
- まだ慣れずに聞き取れないことも多いようですが、盛り上げて下さる先生のお陰でがんばれているようです。
- ゲーム形式の授業が楽しいようです。グループで教え合ったりするのもいいと言っていました。やっぱりゲームに勝ちたいから燃えるそうです。
- 先生が体で色々表現してくれるし、ユーモアもあって楽しいから、Mike先生も授業も好き、とのことでした。
- 1学期より2学期のほうが先生の説明が丁寧になり、分かるようになった。
- 発音や単語の勉強がたくさんできて喜んでおります。
- 楽しいけれど、ゲーム的要素をもっと取り入れると、さらに理解度が高まると思う、とのことでした。
- 今の先生はゲームがないので、ゲームでメリハリをつけて頂けるとうれしいと申しております。
- 楽しく通っている様子です。
- 担当される先生によって内容や雰囲気が変わる。
- 座って先生のお話を聞くことが多い授業スタイルじゃない。色々なことをやっているうちに90分があつという間に過ぎる、と話しています。また、先生の話されていることは3~5割程度、なんとなく意味が分かる程度とのことでした。
- 今は、3~5割程度でも、中2になるまでに、7割程度分かるようになるのでご安心下さい。
- 積極的に先生とコミュニケーションを取りたいと感じているようです。
- 大分フレーズが自然に言えるようになってきたと言っています。

○何だか、よく分からないらしいです。

■入会当初は、分からないかもしれませんが、半年ほどでよく分かるようになります。

### Q3 通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった要因は为什么呢？

非常に多数のコメントをいただきました。「受験のため」だけでなく、「将来、社会に出たときに使える英語が使えるようになってもらいたい」という保護者の方の気持ちが伝わってきました。受験のための受験勉強は必要ですが、中1からの英語が、受験準備の延長線上の「問題演習」では面白いわけがありません。文法に沿った英文を書ける力・話せる力は必要ですが、文法の問題演習と訳読だけでは、実用的な英語力はつきません。分速200語～300語の読解力があって、小説を普通に楽しんだり、文献から必要な部分を探しだせたり、また、生のニュースを聞き取る力ができると思っています。そして、速読力をつけるためには、多読がもっとも有効な手段だと私達は確信を持っています。

○大学受験を目標に長文読解に強くなるように。

○英語を読んだり話したりすることのストレスをなくし、いろいろなジャンルの本を読めるようになり、またその内容について英語で自分の意見や感想を言える力がつけば、受験に限らず、生涯にわたって本人の世界が広がると考えるため。

■社会人になって、多読されている方は多数います。中高生のうちに、いろいろなジャンルの本を読めるようになり、英語で自分の意見を言える力がつけることが私達の使命と思っています。

○個人のスピードに合ったカリキュラムを組んでくださることと、耳からのリスニングが重要と考えた授業をしてくださることです。

○学校の授業が少し特殊なので、学校の内容と違う多読を本人が希望したため。

○長文を読めるようになれば語いも増え、文法も自然にできるようになると思ったため。又、本を読むことが好きなので、英語の本もたくさん読めるようになればいいと思ったため。

○私の英語学習の経験より、ちゃんと文章を読んで、特に量を読まないとい力はないことがわかっていたので。

■力強いお言葉です。

○受験の英語の勉強ではなく、使える英語の力をつけさせたかったから。

○説明会にて古川先生から多読の魅力について伺ったことで、とても共感しました。今後子供に生きた英語を身に付け、使えるようになると良いと思い選択致しました。

○触れる英語の絶対量を増やしたい。洋書を大量に準備するのは個人では困難なうえ、やはり経験豊かな先生の導きが不可欠と考えたので。

○半年ほど通ったインターナショナルスクールで先生がとにかく読む事！とおっしゃっていて、日本語の本を読むことで国語力がつくように、英語の本を読むことで英語の国語力（英語力）をつけて欲しいと思ったから。

○英語を身近に楽しく学習できそうだから。

○英語自体をまずは楽しんで欲しいと思ったので、いわゆる受験に特化したやり方だとつまらないし、英語が学問になってしまうと思い結果、面倒臭がったり、やらなくなったりすると英語嫌いになる可能性があると思った。

○小2の時より、多読をしていた為（やり方はSEGとは違いますが）、読書の中で語句を覚えていった方が記憶にのりやすく、自然と読解できることを感じていた為です。

○楽しみながら英語の力がつけられると考えたからです。

○活かせる英語を身に付けて欲しいという願いと、何よりも体験授業で子供が大変興味を持ちましたことです。

○実際に使える英語力を身に付けて欲しいからです。

○英文法は、学校で習うだろうし、本を買って自習することもできるが、多読は、読むべきレベルの本を **timely** に出してもらえるとこがいいと思った。

○詰め込みの受験英語ではなく、楽しみながら後々に自分の自信になるような英語力をつけさせたかったからです。

○大人になって、使える英語力を身につける必要があると思ったこと。また、語学修得の方法論として正しいと思ったからです。

○いわゆる「受験英語」だけでなく英語力が身につくように感じたから。

○実用的な英語力を身につけて欲しいと思い、そのためには、日本語を学んだように、小さい頃好きな絵本をながめることから始まり、段々と、本の内容がステップアップしていく方法は自然できっと楽しいだろうと思いました。

○娘には「使える英語」を学んで欲しいと思いました。簡単な文章を楽しく読むことからはじめ、自然に身につくのはとても良いと思いましたので。

○英語に触れる時間と量を自然な形で増やしたかったから。

○学校の授業と同様に文法を学ぶのではなく、生きた英語に触れさせて抵抗なく楽しく英語を学ばせたいと思ったから。

○受験勉強中心の塾ではなく、将来役立つ英語を教えていただける塾であることです。

○自身の経験から多読が英語力の向上に効果があると実感しているため。

○本当の英語力を身につけたいと思っているため。

- 英語が好きではなかったのですが、勉強というよりは英語も身近に感じ、自然に好きになってくれたらそれで英語力がつくなら良いと思いました。
- 説明会でのお話を伺い、夏期講習に参加したところ、本人から通いたいと言われたので。
- 英語を始める時期にたくさんの英語を聴いたほうが、より「英語」を身につけることができると思ったからです。ただ、学校のテストで点数をとるには時間がかかる学習法であると思います。
- 私自身が以前S台で英語講師をしていたので、予備校の一斉授業での文法問題ばかりを扱っていただけだったので、そのような授業をうけさせるつもりはありませんでした。この先、原書や原文を読む時に対応できる心づもりを養いたいと考えました。読書好きにはうってつけです。
- よくある英語の塾だとテキストを解くなど宿題が多いが、多読クラスは違うと知り、読書好きの子には合っていると考えたから。
- 楽しみながら使える英語を身につけたい。
- 文法よりも、まず聴いて話せる様になって欲しい。
- 長文読解ができるようになって欲しいから。
- 米国の現地校に通っていた時に、担任の先生や家庭教師の先生方から、本人のレベルに合った本をたくさん読ませなさい。との指導があり、以前より多読が本人のために良いのだろうと考えていたため。
- 文法・受験用の英語の勉強も（考え方によっては）大切だと思います。ただ本人にとって本当の英語力をつけるには、絵本を通しての大量のインプット、ヒアリングの多読が最も良いと考えました。受験だけの英語ではなく、長期的にみてこちらが大切だと考えました。
- 英語の学力プラス運用力が養えそうだと思います。
- 娘が中学生になって始めたばかりの英語に苦手意識を持ちかけてきました。娘は本を読むことが大好きなので、多読であれば英語が好きになるのではないかと考えました。
- 同じ学校の方で、中3までに英語が嫌いで苦手になった方も、SEGで英語が好きで得意になりました。
- 多読の授業は、受験のためだけではなく、将来にわたって使える英語の基礎力をつけることが出来ると思ったことが要因です。
- 英語を英語のまま理解できるようになるという考え方に共感したため。
- 先生→生徒 といった一方通行の授業より、母語を習得するのと同じように絵本の多読を行うほうが効果的であり、多くのものが得られると思ったから。読書が好きなので、「いつかあの本を読みたい」という目標も出来、モチベーションも上がると思ったので。

- 本人が強い興味を持って「受けてみたい」と言ったこと。受験を考えても、長文読解は必須なので、長文に対する恐怖感、圧倒される感覚を持たずに向き合えるようになれば良いな、と思った。
- 多読は家庭では難しいと思ったため。
- 楽しみながら生きた英語を身に付けられるから。
- 読書好きなので、英語で本を読めるようになることで英語を学ぶ楽しさを知って欲しいと思いました。
- 楽しく読書をすることで、自然と単語や文法が身につく、何より、英語が好きになると思いました。
- 英語を身につけることを考えた時に、多読はとても良い勉強法だと思った。
- 受験英語にとどまらず、社会に出て通用する英語力を身につけて欲しいと思ったため。
- Native の英語を身につけるには、文法ではなく、英語を日本語に訳さず、英語のままで読めるようになって欲しいと思ったため。
- 英語を学ぶことが楽しいと感じて欲しかったから。
- 文法にとらわれず、英語を好きになって欲しいから。
- 身内が通塾していた事と、文法や口語なども学べると思ったので。
- 入試問題をみると長文・リスニング重視であるため。多読を独学するのは難しいため。
- 生きた英語に触れて欲しかった。
- 本が大好きなので、子供にあっていると思いました。
- 英文を直読直解で理解できるようになってもらいたいから。
- 学校のテスト対策や受験英語の学習とは異なる語学学習の本質的な学習方法だと感じたからです。
- 多読は、親の経験で良いと思ったから。
- 自然に英語になじみ、なれる事で英語を本当に身につけられるのではと考えた為。
- 楽しんで英語が身につくなら良いな、と思ったので。
- Native のように本を読み、話せることが、英語を学ぶ目的だと思うので。



- 昔から、日本の英語指導に不満があり、学校英語をやるような塾はナンセンス、という思いと会話重視のあまたある英語教室の無意味さを感じています。英会話なんぞ所詮、手段に過ぎず、「読む力」に尽きます。日本語同様「論文を読む・書く」を英語でできるよう、読み込むことを訓練できる SEG に期待しています。
- 高校受験がないので、少し違う勉強をさせたかった。
- ゼロからのスタートでしたので、まず好きになって欲しいと思いました。上の子供が通っていて、楽しく、また実力がつくのも感じておりましたので、下の子供にも選びました。
- 文法中心の塾ではない、絵本からの多読や、Native の授業など、中学から始まる英語に抵抗なくかつ親しみを持てるように感じてもらいたいと思い、そこからたくさんの英語にふれることで英語力がついてくると思い選びました。
- 使える英語だと思ったから。
- 英語を勉強としてではなく言語として親しみ、楽しんで欲しいと思ったので SEG を選びました。
- 学校での英語の勉強に囚われず、英語に慣れ親しんでもらいたいため。
- 英語に対する苦手意識があります。一方で（日本語の）読書は好きなので、多読を通じて英語に親しんで欲しいと考えました。
- 大人になってから使える英語を習得するためです。
- 小さい頃から読書が好きなので、英語の本も数多く読めるようにと考えました。
- 将来の時代を考え、多読を必要と考えた為。また、無理なく英語力向上ができると思った為。
- 私自身が英語の長文読解で苦労した事や、朝読書をするように英語の本を読めるようになって欲しいと感じたため。
- もちろん大学受験も視野に入れてはいるが、中学の早いうちに英語を多く読むことに慣れ、英英辞書も使えるようになるなど、英語を楽しんで欲しいため。日本語訳にとらわれた読解ではなく、感覚を養いたいため。
- 英語を英語のまま理解し、受け入れるというスタイルがとても共感できたから。受験英語ではない、コミュニケーションツールとして使える英語を修得して欲しいと思っています。
- 聞けて、話せて、使える英語を学びたい。
- 「本当に使える英語」を身に付けさせたかったから。
- 英語を英語で教えてくれるから。

- 兄（高3）の友人で英語の得意な友人の何人かが、中学の時から SEG の多読に通っていると知り、保護者の方にお話を聞いたところ、とても良いと思い、中学受験終了後すぐに申し込みました。
- 一般的な学習塾は、内容や学習方法が学校のものと同様のもので重複することも多いため、単純に二重負担になるだけではないかと思った。SEG は少し違ったアプローチで英語が学習でき、又、本人はとても読書が好きなので楽しく学習できると思った。
- スピード感を持って英語の学習ができ、早いうちから英語書物にたくさん触れることができるため。
- 主に、英文への苦手意識を失くすこと。ボキャブラリーを増やすことの面から通わせています。
- 「6年間英語を学んだが、実際には使えない」とならないようにしたい。単なる受験勉強ではなく、コミュニケーションのツールとして英語を学んでもらいたかったからです。
- 口コミで良さを聞きました。大学付属中のため、長い目で見た「英語力の習得」を考えて SEG の多読にしました。またヒアリングから学べる＝子供が英語を好きになる！点は何よりポイントが高かったです。
- 英語の本をたくさん読む機会は学校の授業ではカバーしきれないから。いきなり難文に取り組みせるのではなく、親しみやすい教材を生徒の英語力や好みに合わせて無理なく楽しく与えていくのが息子には合っていると思った。
- 社会に出た時に英文の書類やメールを読む事が多いと思う為、英語を読むことに慣れてもらいたいから。
- 大学附属校に通っており将来大学受験をするか決まっていなかった事もあり、受験のためだけというよりも英語を読んだり、聞いたり、話したりすることに力を入れて下さっている方が将来役に立つのではないかと考えて決めました。
- 本が好きな娘に合っていると思いました。当面の目標は入試の長文読解ができるようになることですが、将来的に英語を読めることは必須だと思いました。
- 小学生のころ、「マジックツリーハウス」や「ハリーポッター」が大好きだったので、原書で読めたら楽しいだろうと思いました。また中高一貫校に通っているため、しばらくは受験を気にせず、習い事のように楽しんでくれたらと思っています。
- 本物の英語（英文）を沢山読むことで Reading 力や読解力をつけるという主旨にとっても共感したため。また、ネイティブパートについても、英文法を英語で習う意義にも大変共鳴したから。
- 小学校での英語で苦手意識だけついてしまった。息子が SEG 多読体験授業を受けた際、苦手意識がなくなったから。
- 英語に接する語数が多いことと、常に Native の先生と接することができること、絵本から入っていくなど SEG 独特の方法に魅力を感じたから。
- 使える英語を学んで欲しいから。

- 息子は付属校なので受験英語ではない英語を学ばせたいと思いました。本が好きなので、英語の本を読むことで英語を好きになってもらい、そこから広がって本当の英語を身につけて欲しいと考えて選びました。
- 英語塾では出来る子と出来ない子の差がつき、強制的に勉強させる感じがしていました。多読クラスでは、自然に英語に慣れていき、毎回楽しく授業が進められると思い、受講しました。
- 中学校に入学し、なかなか文法が身につかず、英語が嫌いになってしまいそうだったので、多読で英語に触れる楽しさを見つけて欲しいと思ったためです。
- 今すぐ使える英語、ただ点をとるための英語ではなく、将来に生きる英語を身につけさせたい。私自身、日本語的な文法にとらわれる（後から訳してしまうよみ方になってしまうので）後悔しています。
- 英語力が自然とつくようになって欲しいから。
- 今まで自分が受けてきた昔の英語教育では、長文を見ただけで、始めから、きれいに和訳出来ないと前に進むことが出来ず、上達しませんでした。多読の説明会で、「これだ!!」と思いました。
- 多量の英語に触れることが大切だと思ったから。『イギリスの小学校教科書で楽しく英語を学ぶ』を読んだから。
- 「聞いて理解する」という経験が、通常の英語塾では少なすぎる。また、文法の学習に片寄らず多くの良い文章を読むことは、語学のスキルを獲得する上でとても大切であろうと、自らの経験上感じていたからです。
- なるべくたくさんさんの英語の本を読んで欲しいので。
- 未知なる可能性を期待して。

## Q4 保護者の方のご質問・ご感想・ご要望・ご期待について

- 学校では英語ができると思われていますが、本当の力が分からない。心配だけど多読の力を信じています。  
■多読を継続して、そしてちょっと文法や語彙も勉強していただければ、必ず力は上がります。
- SEG にお世話になる前は、英文を辞書を引ながら読んでおりましたが、SEG で先生の御指導にり、短い文から少しずつ母国語で読むテンポで読むようになりました。
- 文法等の勉強は他の塾などで必要なのでしょうか？ 学校のみで大丈夫でしょうか？  
■他塾に通わなくても、学校のみで大丈夫ですので、学校の文法の授業をしっかり聞いてください。学校で習った文法は、よく使われることであれば、多読の際に必ず何度も出てくるので、内容はしっかりと定着します。
- 毎日クラブ活動などで帰宅が遅いにもかかわらず、貸していただいた本はよく読んでいます。このままコツコツと読み続けていければいいと思っています。
- 期待通りで、子供も楽しく通えて満足しています。
- 中1のスタートからの受講はとても良かったと思っています。他の勉強をしても英語の勉強に切り替えたいといい、好きな科目になっております。
- 今のところ全て順調に進んでいるようで、本人、保護者共、特に心配なことはございません。
- 多読パートと **Native** パートを続けることによって、どのくらい英語の力がついたのか知りたい。  
■中2の夏の **ACE** テストで、どのくらい力がついたか客観的にお知らせできると思います。
- 本人が「長文を見ても身構えずに自然に取り組めて何となく意味が分かるようになってきた」と言っており、良かったと思っています。
- Up & Away** のテキストはとてもいいと思います。ただ、文法に関して、それが理解できて宿題 (**workbook**) をやっているかという……？です。テキストを横に並べて書き写しているような気もするのですが……。毎回、文法に関する小テストがあれば……と思います。  
■2回に1回、小テストを **Native** の時間にやっています。
- 休み時間が20分と長いです。学校の宿題も沢山あるので10分でも短くして、早く帰宅したいです。よろしくお願ひします。テストを行ったら授業で解説して欲しいです。やりっぱなしはもったいないので、家で親がしております。  
■実際には、延長も多く、休み時間は実質10-15分程度のことが多いです。テストですが、全員が間違えたようなところは解説するようにしていますが、それ以外は、お子さんによって間違えるところが違いますので、全体の時間を使っての解説は無駄が多いかと思っています。
- 学校での英語の成績が安定しているのも、多読の効果だと思います。少しずつ読む本のレベルをあげていきたいです。
- 毎回、帰宅後の授業の報告から楽しい様子が伺え、自然と英語が身に付いているように感じられ大変嬉しく思っております。ただ、文法の授業が無い事に関して本人（子供）が少々不安を感じる時があるようです。

○本人が満足して通っているので安心してはいますが、最近家に持ち帰る宿題（読書用の本、CD）が、楽なものを自ら選択しているのが、少し気になります。又、英検などの資格試験について、相談に乗っていただくことも可能でしょうか。

■英検などの相談も可能です。また、英検対策の講座も開講しています。

○もうしばらく続けてから意見を申し上げようと思います。まだ始めたばかりなので……。

■ご意見をお待ちしています。

○学校の都合で遅刻することも多く、宿題もまじめにやっているのか？とヒヤヒヤするような感じですが、それなりに力は伸びているようなので、今のところ満足しています。思ってたより細かく見て下さって有り難いです。

○よかったです。

○「もっと英語が分かるようになりたい」と本人が感じているようで大変うれしく思います。

○文法が定着しているのか、ちょっと心配です。テストでもちょこちょこミスがあるので。

■文法は、文法中心の塾に通っていても、定着に時間がかかるものです。ですので、ご心配はいりません。

○娘は本を読むのが好きな子供なので、普段沢山本（日本語の）を読んでいます。もう少し英語の本も（せめて日本語の本の半分位は）読んでくれたら良いと思います。

■もう少し、長い本が読めるようになれば、英語の本もたくさん読むようになると思います。それまでは、内容的にだいぶ差があるので、難しいかと思います。

○娘が在籍しているクラスは、日本人と外国人の先生のバランスがとても良く、子供達も皆仲良く授業を受けている様子で、親子で満足して通っております。また、忘れ物をした際には、事務の方から丁寧にご連絡を頂けるので助かっています。これからも宜しくお願い致します。

○毎日少しの時間でもよいので、英語の本に触れて欲しいのですが、授業の翌日に復習と宿題をやるだけのスタイルになってしまっています。聞く耳を持ってくれないのが悩みの種です。

■復習と宿題をやっているならば、それほど心配されることは無いと思います。多読の宿題は、もう少し長い本が読めるようになれば、もう少し量を増やしたいと思います。

○高校受験を予定しているため、対策として英検2級を取得し、現在も2級レベルの単語を覚えるようにしています。ただ単語だけ覚えようとしてもすぐ忘れてしまうようで、多読でも2級レベルの単語の入ったテキストを紹介していただけたらと思います。

■2級レベルの本というと、YL20-30の本ということになります。しかし、これは、それなりに難しいので、いきなり渡すのはちょっと危険です。様子を見ながら、すこしずつレベルの高い本も渡していきたいと思います。高校受験ということであれば、中3の夏までにそのレベルの本をしっかりと読めるようになれば十分です。

○とりあえず、やめたいと言わないので、それだけでも良かったと思っています。感覚的に英語を理解できるようになればと思っています。

○振替可能日がもう少し増えるとありがたいです。

■多読クラスの需要が増えているため、満員クラスが多くご迷惑をおかけしています。多読指導のできる講師が日本にほとんどいない現実があり、クラスを増やすのが難しい現状ですので、事態が急に改善できる状況にならないことをご理解いただければ幸いです。

○クラスについていけていますでしょうか？

■個別に相談会で相談させていただきます。

○先生に出された宿題はこなさないと嫌な性格ですので、個別、具体的に宿題を出して頂けると有難いです。

○語尾をハッキリ発音しておらず、結局細かい綴りのミスをしている感じです。なかなか改善されず困っています。

○夏期講習で通常とは違う先生の lesson を受けてみて、それぞれの先生のやり方やお話を伺うことが出来たのが「現クラスがやっぱり自分に合っている」と再確認できたようです。講習の数学も良い刺激になりました。

■数学もユニークな授業を実施していますので、そのうちに、ぜひ数学も受講ください。

○クラスがあがり、本の語数も多くなり、しっかりついていけているのか？と気になっています。今後どのようなことに注意しながら進んで行けば良いのでしょうか？

■(1)無理せず、読めるレベルの本をしっかりと読む。(2)学校の文法の説明はきちんと聞く。(3)学校のテストの前に、教科書を音読し、知らない単語は覚える の3つで十分です。

○多読を続けていくにあたって、この先英単語の暗記として、どの程度時間をかければよいのでしょうか？(英検準2級ぐらいから、知らない単語が増えてきたようです。)

■年に数回、薄い単語帳をチェックして未知語を覚えれば十分です。英検の単語を全部覚えるのは不可能ですし、お勧めしません。(覚えなくても合格しています)

○宿題となる本の選定法を知りたいです。

■できるだけ、幅広い本を読んでいただくようにしています。

○単語・熟語の定着ができていないような気がします。スペルも正しく書けず、間違えることも多いですが、このままでよろしいのでしょうか。

■学校のテスト等で間違えた綴りはそのつど1回か2回書いて覚えるのがよいです。

○中学生クラスでも writing 指導はあるのでしょうか？(エッセイのようなもの)

■中3では、それなりにあります。ただし、エッセイより、creative writing が中心です。中2までは、50語位までの writing になります。

○毎週大変お世話になっています。お陰様で、娘も楽しく受講しております。現在部活が週3日、ほかにも音楽教室にも通っていますが、SEGの宿題をする時間が限られております。受講されていた方で、同じように部活等で忙しくされていた方の上手な時間の使い方など(隙間時間など)参考にお聞きしたいです。

■電車の中、電車の待ち時間などに、本を読まれている方が多いです。

○質問:慶應志木高校、立教新座高校の入試を受けるとしたら、多読以外にどんな勉強をしたらよいでしょうか?  
普通の公立中学校で習う教科書の英単語・熟語では全く歯が立たないと思うので、おすすめの単語集等あれば教えてください。

■慶應志木

今年度より総合問題は1題、段落整序が2題と傾向が変わりました。段落整序は、段落の構成を把握しながら、内容を追っていく読み方を今後覚えていच्छゃると、解きやすくなります。Up and Away の例文をしっかりと暗記するのも有効です。文法問題や語彙については学校で使用している問題集によっても個々に対策が異なっていますので、個別にご相談ください。

■立教新座

今年度は読解でパンクチュエーション(句読法)が出題され、対話文など様々な形式の文体が扱われています。同じことを別の言い方に言い換えるなどは、ある程度慣れが必要です。リスニングが2題あり、多読においてCD聞きも行っていくとよいでしょう。

■入試対策については、中3で過去問を解いていただくのに加えて、志望校に合った学習方法があります。個別にご相談ください。

○楽しく授業に参加していますが、どのくらい英語の力がついてきているか気になります。

○通塾をいやがることなく、むしろ楽しそうに SEG に通っている娘の様子を嬉しく思っています。どうぞよろしくお願ひ致します。

○英語がますます大好きになって、学ぶ意欲も出てきたので良かったと思っています。

○学校での英語にはほとんど心配がありません。英検準2級も9割以上正解できていたので、多読、Native の成果なのだろうと思った。ただ、単語力、熟語力が非常に無いと思っています。(準2レベルにおいて。)

■それは、中1生であれば当然かと思ひます。単語力・熟語力は一気に暗記しようとしても不可能です。多読を通じて時間をかけていろいろな言葉に慣れ、それをある段階で単語集で確認するのが良いです。

○忙しい週は読む本がやっと1冊なので残念ですが、ノルマ制ではないので、真面目な本人も気負わずストレスにならず、良かったと思っています。義務になってしまうと楽しく読めないと思ひます。

○多読手帳の先生のコメントが子どものやる気を引き出して下さっていると思ひます。今後ともコメントや励まし、質問の答えなど、お忙しいとは思ひますが、よろしくお願ひ申し上げます。

■生徒さんが、手帳にコメントをしっかりと書いていただくと、こちらも、コメントを書くのが楽しくなります。こちらも、頑張りますので、お子様にも積極的にコメントを書き続けるようお伝え下さい。

○大変満足しています。

○現在、毎朝15分位を習慣にしておりますが、効果的な時間帯や学習時間があれば教えて下さい。

■毎日やっていたら、時間帯はいつでもかまいません。また、毎日15分、1週間で90分なら十分です。

○多読、Native パート、共に良い刺激を受けているようで、喜んで通っています。

○まだ一か月しかたっておりませんが、今後どのようにかわっていくのかが、楽しみです。

○OCD を聴きながら楽しく英語の本を読んでいる娘を見て、嬉しく思っています。今後ともどうぞよろしく願  
いいたします。

○writing をどうすればいいのか悩んでいます。書けないと点になりませんので。

■今は、文法や綴りを気にせず、とにかく書いてみるのが良いと思います。そして、ある程度書くのに慣れて来  
たら、書いた後、自分の習った文法知識でチェックするようにすると良いです。綴りは、自分ではなかなかチ  
ェックできないですが、綴りに注意が向いてくれば、多読をしている時に、細かな綴りにも注意が向くよう  
になります。

○英語に対する拒否反応もなく、とても良いと思っています。

○公立中に通っているのですが、特に学校での学習が遅れているせいか、文法には苦勞しています。長文・リスニ  
ングについては、効果が出ていると感じております。

■公立の場合、文法の授業が私立に比べて時間的に不十分ですので、基本的な問題集を自分でやるのが良いです。  
特に難しいものでなければ、何でもよいですが、ご心配ならば文法の問題集を紹介します。

○英語が好きなようです。発音も自然で、音でとらえられている感じがします。借りてくる本も楽しんで読んで  
ます。

○ネイティブの講師によって多少授業に違いがあるようです。今後に期待したいです。

○どの程度、英語（多読）ができるようになってきているのかよく分からない。今のレベル、進み具合で、英語の本  
が本当に読めるようになるのか……。

■Oxford Bookworms（1冊 6000 語程度）が読めるようになれば、そこからの進歩は速いです。しかし、そのレ  
ベルの本をストレス無く読めるようになるには、かなりの個人差があります。中1C クラスですでに読めつつあ  
る方もいますが、中1C クラスでも、中3の始めになってようやくそのレベルになる人も珍しくありません。  
中1C クラスの方で平均的には、中2の夏、中1B クラスの方で、平均的には中3の春、中1A クラスの方で  
平均的には、中3終了時が現状です。しかし、いったん、このレベルが読めるようになれば、本人がその気にな  
れば、分厚い児童書をそれから1年以内に読めるようになります。

○中学生で英語の学習をスタートし、楽しくとりくめる環境を提供して頂けたと思います。

○家庭学習（復習）の姿を見ないので、やめる様、話したのですが、行きたいと本人が言ったのでつづけさせる  
ことに。この様な状態（家での学習をしない）で、つづけて意味があるのか思案している。

■過去の例から、授業中に集中していれば、十分に意味のある結果が出ると断言できます。ただ、授業中集中し  
ていなければ、やめられた方が良いでしょう。個別のお話は、保護者会の際にさせていただきます。

○宿題をやる時、例文をまねて行っているようです。単にまねだけで良いのでしょうか？

■はい。まねるだけで良いです。というか、基本的、語学は真似することなので。

○自宅で多読に自発的に取り組むための声掛け、環境づくりについて知りたいです。

■一番良いのは、保護者の方も本を読んで、感想を交換することです。

○期待通りの指導に感謝しております。



○講師の方々の丁寧かつ真摯な対応・指導に感心致しました。引き続き、御指導よろしくお願ひ致します。”

○1学期に一度、Up and Away の提出チェックがありましたが、その後はどうでしょうか？

■その後は、担当の Native 講師の方が行っています。なお、ご家庭の方でもチェックされたい場合には、解答のコピーを差し上げますので、お申し出ください。

○これまでの授業のおかげで娘は英語に親しみを感じて取り組めているように思えます。

○学校の英語の成績につながらないので、今後の心配です。

■学校のテキストや教え方とは異なっている場合が多いですので、学校の授業によっては、中1・2の間は、なかなか学校の成績と直結しない場合もあるかと思ひます。しかし、過去の例でみるかぎり、中3になって、外部の模擬試験や実力試験を受験した段階で、確かに、英語力が伸びているのを皆さん実感しています。

○クラス編成テストで点数がとれないのですが、どのような勉強をすれば高得点がとれるようになりますか？家庭学習とフォロー方法を教えて頂きたいです。

○英語を身近に感じている様なので受講させていただいて良かったと思ひています。家庭学習の方法を教えてくださいたいと思ひます。

○自宅ではどの様にフォローアップすればよいでしょうか。

○テスト（塾の）対策の勉強法がよく分かりません。どのように復習すれば良いですか？

■適切なレベルの本をしっかりたくさん読めば、多少時間がかかっても必ず高得点が取れるようになります。

テキストの復習としては、

1) テキストの本文の音読。CD に重ねての音読を数回されることをお勧めします。

2) テキストの巻末の単語リストをみて、知らない単語、綴りをチェック。

の2つがお勧めです。

○期待以上の成果を發揮して頂き大変感謝しております。子供の生き生きとした姿が何よりも私達を幸せにしてくれます。

○クラス内で友人もできてきたようです。本人は楽しく通っています。今後ともよろしくお願ひします。

○英語は中1になって初めてです。SEG では夏期から受講していますが、少しずつ英語力が身についているようです。

○いいのか悪いのか、なんとも言えないというのが本心です。多読がイヤだと言ったことはないので、楽しく通っていると思ひます。耳はだいぶ育ってきている感じもします。

■効果が目に見えるようになるのには時間がかかります。中2になると目に見えてきます。

○文法の理解度があやふやなため、我が子にはある程度受験英語(英文法)を学んでから SEG の多読をしたほうがよいのでは…？という悩みもあります。

■中1で文法を深く理解している人はほとんどいないです。ですので、心配には及びません。学校で文法の試験が余り悪いようであれば、文法の勉強を問題集を利用してやった方が良いかも知れません。その場合には適切な問題集を紹介します。しかし、中1の段階で心配することはないです。

- 宿題をきちんとやっているのか、やっけていてもきちんと理解しているのか、間違い直しをしているか、等のフォローをして欲しい。本来なら自分でそこまでできないと困るが、まだ大人が確認しないと不安。
- 宿題のチェックはしており、また、2週毎に、確認テストを行っています。ただし、間違い直しは本人に任されています。授業中には、担当の **Native** の先生も授業そのものに集中しないとイケませんので、間違い直しのフォローまではおこなっていません。
- よいのではないのでしょうか。できれば小林一航先生を希望しますが、次のタームからで。
- 同一授業時間帯に、複数の同一レベルのクラスがある場合、次学期のクラスは、試験の結果、前学期と同じクラスレベルの場合、前学期の同じクラスにクラス分けされます。ですので、クラス分け試験の発表後、次学期のクラス変更希望の届けを受付まで早めをお願いします。
- 先日、今までより、語数が多くなった本を借りて来たので心配しましたが、内容を聞いたところ、それなりに理解していたので安心しました。
- 良かったです。
- 受講してまだ一ヶ月ですが、本人はとても楽しく通っている様です。もともと読書が好きなので、早くいろんな本が読める様になりたいと思っている様です。英語の学習を今まで家でやっているのを見たことがありませんでしたが、SEGに通い始めてから学校の復習もするようになり、自ら英語の学習をするようになりました。英語に興味を持てたのだと思います。
- 学習は、モチベーションが上がるのが一番大事です。
- 多読の本を家で読む（音読、リスニング）姿がなく、あまり難しくないようで、もの足りないのかなと感じています。借りる本の量を多くして、家でもとりくむように本人に伝えています。先生方からもアドバイスいただければ幸いです。どうぞ宜しくお願いいたします。
- まだ成果が目に見える形となつてなつて感じる事ができないので、少々不安と歯がゆさはあります。SEGでの授業、教材、本人の取り組みを信じるのみです。★教室に何時に到着しているのか（遅刻せずに授業を受けているのか）が分かるシステムを希望します。
- 今のところ予定はありませんが、携帯電話、スマートフォンの位置確認システムを用いて、現在SEGに来ているかどうか確認されている保護者の方は何人かいるようです。
- SEGのテスト前に子供に復習方法、テスト対策を具体的にレクチャーして欲しいです。
- テスト対策だけしてもそれほど意味がありませんが、復習としては、テキストの音読・CDの音にあわせてのシャドーイング（シンクロ・リーディング）が有効です。
- 多読手帳に単語数を“貯金”していく作業も含めて、SEGの英語の勉強を楽しみにしているのはとても良かったと思います。ただ、本人の英語の文法の理解に緻密さがかかるため、学校の勉強との相乗効果になりきっていないのが今後の課題だと感じています。
- 日本語に訳さずに読むということですが、分からない単語が出てきた時には辞書で調べたりしなくてもよいのでしょうか。また、**Up and Away** に出てくる単語は、ある程度覚えるようにした方がよいのか、勉強方法に少し困っています。
- 日本語に訳さず読むのは多読パートの原則ですが、テキストについては辞書を調べていただいてもかまいません。**Up and Away** に出てくる単語は、ある程度覚えるようにした方がよいです。

○3時間という長い授業でも、楽しいという娘の様子に安心しております。振替で別の曜日の授業に出席したところ、元気の良いお子さんが3人いて、先生の声や多読のCDが聞こえないことがあり、困ると言っていました。

■事実を確認したところ、やはり、そのようなことがあったようです。担当の先生にも、注意してもらいますが、早速、来週の授業に事務スタッフが授業見学に入り、様子を確認の上、必要な対処をしたく思います。

○文法を整理して理解することが苦手なようですが、あまりうるさく言うと英語がきらいになってしまうのも困るなあという感じです。CDを聴いたり音読をすることが恥ずかしいのか、あまりやらないので、せっかくCDを借りているのにちよっともったいないなあと思います。

○いつも大変お世話になっており、ありがとうございます。学校のことも、SEGのこともあまり話さない子なので授業でどんなことをしているのか正直まだよく知りません（申し訳ありません…）。でもこのアンケートをきっかけにして、少し話してくれホッとしております。保護者会で詳しく授業の事をお聞きできるのを楽しみにしております。

■男子中学生はあまり家では、話さない場合も多いかと思います。保護者会の時にお話させていただきますが、その他の場合でも遠慮無くお問い合わせください。

○中1ではここまではしておいたほうが良いなど、具体的なアドバイスをください（ex.2 学期まで、3 学期まで）

■Up and Away の復習につきます。本文の英文の内容が十分に分かるようになっていれば十分です。

○村田先生は、とても丁寧に教えてくださっており、本当に感謝しております。英語を楽しく学ぶ習慣をつけさせたいと思っています。

○いただいた教材の本を楽しそうに見たり（読んだり）、宿題も自ら取り組むようになり、学ぼうという姿勢が感じられてきましたので嬉しく思います。

○英語力がついてきています。本人の希望通り、ハリーポッターが読めるようになることを応援していきたいと思います。ありがとうございます。

■はい、必ず読めるようになります！

○まだ成果があがるタイミングではないので、気長に休まず少しずつでも多読に触れるように声かけていきたい思います。

○歩みはゆっくりだが、だんだん英語を日本語のように自然にありのままmによめる力がついてくればよい。いつか、必ず大きな力になると思います。

○まだまだ、これからです。

○Mark先生の指導がとても分かりやすく、また是非お願いしたいと希望しています。

○学校行事で受講できなくても振替がきくのがありがたいです。受付の方が親切。

■お褒めの言葉、ありがとうございます。受付スタッフに伝えます。

○CD を聞きながら読み進める方法は、中1B クラス以降もあるのでしょうか。どのレベルまでCD があるのか、教えていただけますでしょうか？

■CD よりも速く読める様になれば、原則としてCD で聴きながら読むのは卒業です。それからは、希望する場合のみ、CD を聴いて読んでいただくことになります。レベル的には、大学入試レベルまで、CD のついている本は用意してあります。YL6.0 までのGR のほぼ全てのCD があるほか、Dahl の児童書やHarry Potter シリーズも含め、児童書・一般書の2割程度にCD がありますので、高2・高3クラスでも、リスニング力強化対策でCD を聴いて貰うことはあります。

お忙しい中、アンケートにご協力大変ありがとうございました。本来なら、すべてのご意見に回答すべき所、紙面の都合で、代表的な意見に対してのみ回答しています。今後とも、みなさんの、ご意見・ご要望をできるだけとりいれて、より効果的な授業をしていきたいと思えます。